



自然と共に、

丁寧暮らし。

Vol.3

四季と暮らし



AUTUMN TOPICS
季節の潤いと風情を招く
秋のガーデニングを
楽しもう

爽やかな秋は、ガーデニングを
楽しむのにぴったり

爽やかな秋を迎えると、夏の暑さで休んでいた庭の手入れを再開する人も増えるのではないだろうか。秋は、初めてガーデニングにチャレンジするのもぴったりな季節です。夏は暑いだけでなく、激しい雨風や虫の心配もあり、花や緑の苗を育てるのが難しい環境。逆に秋は虫の発生や水枯れの心配が少なく、じっくり成長するので手間もかからず、春に次ぐベストシーズンと言われます。

お世話が簡単で初めてでも
育てやすい花々は・・・

【パンジー・ビオラ】秋から冬、そして春まで長期間花を咲かせます。

【ダイジー】育てやすい花として知られ、12月〜5月頃まで開花します。

【コスモス】秋の風物詩。日当たりと風通しがよければ土質を選ばず育ちます。

【キンセンカ】『冬知らず』という品種もあるほど越冬しやすく、開花期も長く楽しめます。

オーナメントやウッドデッキで
オープンエア空間を素敵に演出

ガーデニングの主役は何といっても植物たちですが、ガーデニングオーナメントと呼ばれる人形や置物などのオブジェを配置すると、花や緑が引き立ちます。さらに、ウッドデッキやフェンス、屋根付きのガーデンルームといったエクステリアを整えると、家全体の表情もいっそう素敵に演出できます。

世界の家づくり

こだわりを教えてください！

PICK UP 03



とても鮮やか。
なんだかウキウキするにゃ！



アイルランド



カラフルなドア



アイルランドの首都ダブリンは、建物のドアがとてもカラフルなことで知られています。赤、青、緑、黄、黒……。これが日本ならカフェか雑貨屋さん？と思うほど目を引く鮮やかさですが、いずれも一般的な住宅です。

その理由として、幾つかの噂が人々の間でささやかれています。「アイルランドはいつも天気が悪いから、気分だけでも明るくしたいから」「飲み過ぎて酔って帰っても、自分の家がわかるように」「イギリスの植民地だった時代に、ドアを全て黒にするよう命令され、反抗するためにわざとカラフルに塗った」などなど。

ところが、ドアがカラフルになっていったのは、ペンキが安く大量に出回り始めた1970年代頃から。住民が思い思いに塗りはじめ、一気に広まったというのが実情のようです。でも、カラフルなドアが気分を明るくしたり、目印になるのもまた事実。ドアは、まさしく家の顔ですね。



あなたの暮らしをそっと支える

おうち時間を **もっと** 快適に

Check

今日は何をしようかな？

01

お部屋と庭を繋ぐデッキで、家族の憩いの場に。

ちょっと腰を掛けたり、椅子をだしてくつろいだり本を読んだり。リビングダイニングから直接つながったデッキなら、部屋から気軽に外に出てくつろぐことができ、周囲の自然ともマッチしたリラックス空間を演出できます。一人でまったり過ごすこともできますが、椅子を並べ家族とゆっくり過ごすこともできる空間です。



フェンスをつけることで、お子さんが遊んでも外に出してしまわないので安心です。さらに開放感や眺望を邪魔しません。

テーマ / 自然

家にいながら、庭やベランダで自然とふれあう。

Check

お天気を気にしない、

02

豊かな時間がつづく快適な空間に。

最近天気も変わりやすく、洗濯物を干しっぱなしでお出かけができない日もありますよね。デッキに屋根や囲いを組み合わせることで、プライバシーにも配慮した開放感のある「もうひとつのリビング空間」ができあがります。日差しをやわらげてくれたり、洗濯物を雨や花粉から守ってくれます。

目隠し付きの
使い勝手のいい家事スペース

もう一つの
アウトドアリビングを生み出す



デッキ+前面パネル



デッキ+屋根

『リウッド＝再生木。天然木より安心、長持ち。』

木製デッキは定期的に塗装をしたり、なにかとメンテナンスが大変ですが、リウッドデッキは木粉とプラスチック(ポリプロピレン)を主原料としているので、天然木特有の温かみを生かしつつ、耐久性に優れメンテナンスもしやすいデッキ空間を作り出します。

天然木特有のささくれがないため、お子様やペットが触っても安心。硬度が高くペットの爪などによるひっかきによる傷が付きにくいので、わんちゃんやネコちゃんも思いっきり走りまわれます。

美と健康

やっぱり
気になる。

Vol.3

春よりも注意が必要！
秋の花粉症



花粉は1年を通じて飛散し、花粉症を引き起こす“通年病”になりつつあると言われます。特に、秋に飛散するブタクサやヨモギは、公園や空き地、堤防など私たちの身近にも生息しています。

秋の花粉は、春のスギ花粉よりも粒子が小さいため、気管に入ってぜんそくのような症状を引き起こすケースがあるといえます。春に花粉症になる人は秋もかかりやすいとされているので、空き地や堤防に近づかないようにしたり、鼻がむずむずしたら早めに対処することをおすすめします。



秋も、花粉の
対策が必要...



3時のおやつ

～旅する海外～

magu
magu



あなたは□型派？○型派？

ベルギー「ベルギーワッフル」



ベルギーは美食の国として世界でも有名です。ベルギービール、ベルギーチョコレート、他にもフライドポテト発祥の地を自称しています。中でもベルギーワッフルは日本人にもなじみ深いスイーツ。四角い形と丸い形がありますが、何か違いはあるのでしょうか。

ベルギーには、首都ブリュッセルの名を冠したブリュッセルワッフルと、東部の街リエージュの名を冠したリエージュワッフルがあり、この2種類を総称してベルギーワッフルといいます。ブリュッセルワッフルは四角いふわふわ軽い食感。リエージュワッフルは丸く、生地には粒状の砂糖が入っているのが特徴です。ワッフルという名前は、独特な蜂の巣状をしていることから、蜂の巣を意味するオランダ語の「wafel」に由来するそうです。

四角い丸い形も、
どちらも美味しい♪



ニッポンの窓をよくしたい

